

# ネイチャーセンターだより

## ダイサギ

英名：Great Egret 学名：*Adrea alba*



根室で見られるサギといえ  
ば、多くは全体が灰色がかっ  
たアオサギですが、夏の間だ  
け、白いサギが現れます。

白いサギにも何種類があっ  
て、一番大きいのがダイサギ、  
続いてチュウサギ、コサギと  
小さくなっていきます。他に  
も頭が亜麻色をしたアマサギ  
も少数ですが、夏の間によっ  
てきます。

## 7月のイベント



### 海の生き物を見つけに行こう

日時：7月26日(土) 13:00~16:00

集合場所：根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

集合時間：12:50から

内容：春国岱・風蓮湖周辺の海は生き物の宝箱。潮のひいた海岸で、そっと隠れている魚の子どもやカニなどを探し、海辺の生き物のヒミツをさがります。

申込み：電話にて先着20名

持ち物：参加費100円、長靴、着替え(汚れてもよい服装)、帽子、軍手、タオル、あればバケツ、タモ網

申込締切：7月19日(土)

対象：小学生以上(小学生以下保護者同伴)

# ネイチャーセンターからのお知らせ

## エコツアー・フィールドセミナー

### ～根室半島・春の花めぐりツアー～

ラムサール条約でもうたわれているワイズユース(賢明な利用)の一つとして、豊かな自然を活用したエコツアーを観光産業に提案することを目指して、2005年から観光業を営んでいる方向けにエコツアー・フィールドセミナーを年1回開催しています。今回は、根室の魅力を再発見していただくため、花をテーマに、根室十景にも含まれている、春国岱、車石、落石岬をバスでめぐりました。

根室には、特有の気候と地形により、海から、湖沼、塩湿地、湿原、草原、広葉樹林、針葉樹林と様々な環境と、それぞれの環境に合わせた数多くの植物や動物が生息しています。根室の植物の特徴としては、平地にも高山植物が生育していること、湿地性の植物が多いこと、断崖に生育する植物が見られることなどがあげられます。そこで、今回、根室の特徴的な植物として、塩性植物、海浜植物が生育する春国岱、断崖の植物が生育する車石、高層湿原の植物が生育する落石岬で花と環境の関わりなどを解説しながら、根室の自然の特徴を体感していただきました。

ちょうど、初夏の花が見頃を迎えている時期で、ウミミドリやマイヅルソウ、イワベンケイ、チシマキンバイ、ハクサンチドリ、エゾゴゼンタチバナ、イソツツジなどの花を楽しむことができました。

参加者は、中央ハイヤーの方や野付でガイドをなさっている方、民宿の方など、全部で7名が参加してくださいました。



春国岱は背の低い植物が多い



友知の名がつくトモシリソウ

参加者からは、「春国岱や車石など、近くでもなかなか行く機会がないが、今回参加して、改めて根室の素晴らしさを体感することができた。」など、感想をいただき、根室魅力の再発見につながったようでした。

今の時期から秋まで、根室では様々な花が次々と咲きます。時々、散歩をすると、今まで気づかなかった発見があるかもしれません。お天気がいい日お出かけしてみたいはいかがでしょう？

## ボランティアの活動と募集

### フィールドボランティア募集中

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問い合わせください。

対象：高校生以上

保険料：300円(年間)が必要となります。

【お問合せ】電話 0153-25-3047

# 自然情報 \* 7月 \*

ハマナスやエゾフウロ、ヒオウギアヤメなど夏の花が見頃を迎えます。  
風蓮湖では、アオサギが集るようになります。



展望台は、老朽化のため現在利用できません。ご了承ください。  
センターでは、双眼鏡、野鳥図鑑の無料貸出を行っています。ご利用ください。

## 小鳥の小道

### 巣立ち雛

今年生まれの雛が巣立ちをはじめ、まだ幼い顔の小鳥たちが、親鳥のあとをつきながら飛び回ります。

巣立ったあとも、しばらくは親鳥からエサをもらって過ごします。



## ヒバリコース

### アオサギ

道東の内陸部のコロニーから巣立ったアオサギの親子が、風蓮湖にエサを求めて200羽以上集ってきます。

潮が満ちているときには、春国岱の丘で群れで休憩している姿を楽しむことができます。



## ハマナスコース

### ハマナス

展望塔より先の第一砂丘で、6月の下旬くらいから咲き始め、7月中旬頃に見頃を迎えます。

バラの仲間なので、甘いとてもいい香りがします。



## キタキツネ・アカエゾマツコース

### イチヤクソウ

イチヤクソウの仲間が開花しはじめます。春国岱でジンヨウイチヤクソウ、コイチヤクソウがあります。

漢字で書くと「一薬草」で、薬草として使われていたことから名づけられました。



## ネイチャーセンター日記

夏鳥が勢ぞろいしたこの時期、春国岱を歩くと色々な鳥の声が聞こえてきます。ヒバリコースでは、上空から「びろびゆびゆびび…」と長く複雑に鳴く声が聞こえてきます。ご存知、ヒバリの声です。ハマナスコースまで歩いていくと、さらに様々な声が聞こえてきます。草の先に止まって、のんびりと「ヒーヒョリヒー」と鳴くノビタキ。小さな声で「チュッ、チッ、ジュイーン」と鳴くのはオオジュリン。「チリリリリ…」とまるで虫のように鳴くマキノセンキュウ。木道を通って、アカエゾマツコースに向かえば、遠くから「カッコウ、カッコウ」とか「ポポッポポ」とカッコウやツツドリのものごねかな声。アカエゾマツの森では、「ヒヒョロリ、ヒョロリ」と早口に鳴くルリビタキの声。様々な声を楽しみながらのんびりと春国岱を散策なんていかがでしょうか？



## メール配信のお願い



郵送料削減と省資源を目指し、ネイチャーセンターだよりをメール（PDF形式）で配信しています。ご協力下さる方は下記メールアドレスまで、ご自身のアドレスをお知らせ下さい。ご協力お願い致します。 連絡先： [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)（郵送をご希望の方には今後も郵送いたします。）

ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。（PDF形式）  
ホームページ： [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)

## 団体の方へ～解説

## のご案内～

事前にお申し込みが必要です。

野外での解説は、学校など自然学習を目的とした団体などに限らせていただきます。詳細など、お問合せはネイチャーセンターにご連絡ください。（電話 0153-25-3047）

- 野外解説・自然学習 （～2時間 / ～20名）
- 春国岱の自然（映像）（15分～25分 / ～45名）
- 自然クイズラリー （約1時間 / ～50名）
- タンチョウ、カモ類に関する学習ゲーム（0.5～2時間 / ～20名）
- 施設概要説明 （30分～2時間 / ～45名）

## 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

住所 〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地  
電話 0153-25-3047 FAX 0153-25-8570  
HP [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)  
メール [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)  
7月の開館時間 9:00～17:00  
7月の休館日 2・9・16・22・23・30日

